

令和3年(2021)年度マダラ本州太平洋北部系群の 管理基準値等に関する研究機関会議提案(210824)

国立研究開発法人 水産研究・教育機構並びに、共同実施機関は、令和3(2021)年度マダラ本州太平洋北部系群の管理基準値等に関する研究機関会議において、令和4年度資源評価に必要な科学的パラメータについて議論し、以下の点を提案する。

管理基準値

- ・ 目標管理基準は、SBmsy で 10.9 千トン
- ・ 限界管理基準値は、SB0.6msy で 3.2 千トン
- ・ 禁漁水準は、SB0.1msy で 0.4 千トン

チューニングパラメータ β

- ・ β が 0.8 以下の漁獲圧であれば、10 年後の親魚量は目標管理基準を 50%以上の確率で上回ると推定された。

その他

- ・ 再生産関係のパラメータ推定に使用するデータは、令和2(2020)年度本系群の資源評価で推定された1996~2019年の加入量および親魚量を用いた。
- ・ 本系群の再生産関係としては、リッカー型再生産関係を提案した。
- ・ ただし、再生産関係における近年の観測値は負の残差が続いているため、将来予測には近年の加入の残差を反映させた。